

策定検討委員会（第1回）における意見・質問及びそれに対する事務局の見解

意見・質問内容	委員	対応	修正箇所	事務局見解・対応
2050年頃には実質排出量をゼロとする必要があることを解説頂きたい。	山内委員	修正	本編8頁	9頁に追記した。
黄色枠内の内容について、引用が教科書で言う発展的内容なのかを明確に分けるべきではないか。	中野委員	修正	全体	トピックや引用などの内容に応じて、体裁を区別できるようにした。
RCPシナリオ毎に二酸化炭素排出量が何ppm相当だということを明記するべきではないか。	中野委員	修正	本編4～7頁	RCPシナリオ毎の二酸化炭素排出量を追記した。
※が付いている箇所はこれから補足が付くのか	池上委員	修正	全体	※が付く用語は資料編の用語集で解説しているをp2に追記した。
前計画ではエネルギー削減率及びエネルギー消費量の2つの目標を立てているのか。	池上委員	修正	本編11頁	2つの目標の進捗状況について記載を修正した。
図のキャプションで「CO2消費量」となっている箇所を「CO2排出量」にして頂きたい。	池上委員	修正	本編13頁	図のキャプションを修正した。
「電力排出係数」とは一般的な用語か。	池上委員	修正	全体	「電力排出係数」と表記していた箇所を「電気の排出係数」に修正した。
エネルギー消費量について、評価の指標を考え直した方が良いのではないか。	池上委員	継続検討	—	CO2排出量に加えて、エネルギー消費量など指標の設定を継続検討する。
エネルギー消費量の推移について、可能であれば部門毎に分かれたデータを示す方が見やすいのではないか。	池上委員	修正	本編12～13頁	部門別の推移を示すグラフとした。
家庭に導入された再生可能エネルギーで発電された電力量はどのように扱われているか。	池上委員	継続検討	—	家庭の再生可能エネルギーによる発電は、エネルギー消費量の削減に寄与している。CO2削減量として示せるかを検討する。
電力の排出係数について、原子力との関連性を示すために、電力構成を示すグラフを掲載すると分かりやすいのではないか。	中野委員	修正	本編12～13頁	エネルギー白書等における電力構成を計画に掲載した。
前計画は目標とする2020年度の結果がまだ出ていないが、次期計画ではひとつひとつ確認できるような目標設定をした方が良いのではないか。	富永委員	継続検討	—	CO2排出量に加えて、エネルギー消費量など指標の設定を継続検討する。
計画の基準年度は国と都のどちらと整合を図るべきか。	池上委員	変更なし	本編18頁	次期計画では国に準じた削減目標とする。基準年度（2013年度）、目標年度（2030年度）
CO2排出量のみ削減に取り組んでいくなれば、その他のガスを掲載する必要はないのではないか。	池上委員	修正	本編18～31頁	CO2が温室効果ガスのうち一番削減効果が高いガスである旨を追記する。その他のガスについても掲載する。
家庭から排出されるCO2が減少傾向にあることを掲載するとともに、HFCsが増加していることについて説明に手を加えた方がよいのではないか。	中野委員	修正	本編18～31頁	家庭部門について、1人、1世帯当たりのCO2排出量などのグラフの追加した。HFCsについて、増加要因を記載した。
挙げられている項目が系統立っておらず、もう少し整理した方がよいのではないか。	山内委員	修正	本編32～26頁	項目等について精査・整理した。